

県名: 九州ブロック
 報告日: 1月15日
 報告者: 馬場

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
沖縄県	10月13日	青年部営業部会(受注物件の報告及び山積み状況報告)
	11月18日	〃
	12月15日	〃
大分県		活動無し
佐賀県	10月15日	第1回例会(WEB会議)開催。JSCA合同事業の打合わせ。(ジャーナル実末氏参加)
	11月18日	第3回役員会(WEB会議)開催。JSCA合同事業の最終打合わせ。
	12月3日	JSCAとの合同事業、『意見交換会』を実施。事前にお互いに訊ねたい事項を集め、それについてディスカッション形式で意見を交わした。また、ハイスキップ構法の山本先生、鋼構造出版の実末氏も参加して頂き、講話を拝聴させて頂いた。
鹿児島県	11月10日	役員会
宮崎県	11月14日	鹿児島県との交流会(親会主催、青年部も少数参加)
	11月27日	第4回幹事会(コロナの影響により3役のみ出席、忘年会中止)
	12月8日	広瀬中学校、地域セミナー(地域企業との交流会)へ2名参加
長崎県		コロナのため、12月まで活動実施予定なし 1月中に例会実施予定(ウェブ会議)
福岡県		1月に安全祈願と研修会を予定していましたがコロナウイルス感染防止の為中止しました。役員会等も開催しておりません。



2. ブロックの活動報告

年月日	内容
10月28日	九州ブロック 意見交換会
12月2日	九州ブロック 第4回役員会 (オブザーバー ジャーナル実末氏)



3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内容
12月3日	佐賀県 WEBによる意見交換会開催
	鹿児島県 JSCA鹿児島様との交流会は今年度は厳しいとのこと

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内容

沖縄県	<p>県内FABは工場山積に状況の情報交換を行い、空いていれば加工応援をするという仕組みが出来ています。</p> <p>今年は大型物件等があり、県内FABにて協力し加工応援できる体制を現在調整中ですが、年の後半にかけて物件が少なく見通しが立っていない状況です。</p>
大分県	<p>メーカーの生産量の縮小により、需要と供給のバランスが取りずらくなっており、納期が厳しくなっている。鋼材価格に関しても、原材料の値上がりやスクラップの値上がりにより価格が上昇している。年末までの受注は良いが、来年の春先までの仕事の確保が難しくなっている。</p>
佐賀県	<p>鋼材価格の急騰が今後大きく影響されるのは間違いないだろう。仕事量は1～3月までかなり薄く年度明けからの引き合いが増えている。だが、昨今の新型コロナによる社会情勢の悪化でどうなるかかなり心配ではある。</p>
鹿児島県	<p>状況次第ですが1月23日に青年部会員のみで新年会予定でしたが中止にしました。</p> <p>4月以降コロナの影響がでてくるのではないかとの見通し。</p>
宮崎県	<p>令和2年12月の状況です。</p> <p>Hグレードは約半年先までの手持工事量あり、Mグレード以下は約2～3か月先までとなっている。但し稼働率はどの会社も100%を切っている状況です。</p> <p>見積量は若干増えたが年末より鋼材単価が大きく上昇しています。現状はまだ市場単価にて購入可能ですが、もう一度値上げの噂もあり見積金額の設定が難しい状況です。</p>
長崎県	<p>Hグレード: 1～3月にかけて山が低い、春先からは山積み高くなる</p> <p>M、Rグレード: 1～3月は大半が工事の延期等により手持ちがない状態、春先からは回復して夏から秋にかけては山が高くなりそう</p> <p>*物件の大小もあるが、引き合いの数は多くなってきている</p>
福岡県	<p>福岡では大型プロジェクトはあるものの中小物件を中心に総量が減っている為、受注残が各社毎でバラつきが大きくなっています。</p> <p>九州以外のFABの受注もよく聞こえてきてきおり、環境は厳しくなっています。</p> <p>コロナウイルスの影響による資格の新規取得・更新の複雑性の向上や外国人就労者の出入りの制限等が依然として改善されず、色々と難しい状況であります。</p> <p>鋼材価格の上昇、全国的に見る大型プロジェクトの始動等を契機に市況の好転に期待したいです。</p>
<p>※この報告書は全国配信しますの個人情報や誤報となるものの記載はお控えください。</p>	